

IV 事業

1 令和7年度事業報告

令和7年度事業の概要

当財団は、新潟市民の芸術文化及び歴史文化の振興を図り、もって、自主的自発的な市民文化の創造に寄与することを目的とする公益財団法人として、文化芸術が生活の身近にあり、だれもが触れ、知り、参加し、創造し、交流できる環境づくりに努め、未来に向けて多様性と創造性を生み出す地域社会の実現を目指し、様々な事業を実施しています。

令和7年度は、令和10年度までの4年間の中期経営計画の1年目にあたり、指定管理施設を生かして、市民各層に多様な分野の質の高い創造的な芸術文化事業を提供し、合わせて普及と育成に努めました。また、歴史博物館等を通じ、「みなとまち新潟」の魅力を広く伝えながら楽しんでいただくための事業を行いました。

財団運営では、将来にわたり持続可能な組織の健全経営を推進するため、新潟市の財政が厳しい状況下において、事業の効率化に努め、経費の圧縮と節約を常に意識しながら取り組みを実施しました。

－ 事業費 全施設 内訳・集計 －

	公益目的事業会計			収益事業等会計	合 計
	公 1	公 2	公 3	収 1	
事務局	30,204,245 円				30,204,245 円
市民芸術文化会館		1,120,445,129 円		45,304,232 円	1,165,749,361 円
音楽文化会館		62,387,013 円		110 円	62,387,123 円
県民会館		162,162,165 円		66,262,249 円	228,424,414 円
歴史博物館等			199,198,898 円	21,887,201 円	221,086,099 円
旧小澤家住宅			32,491,031 円	5,378,013 円	37,869,044 円
合 計	30,204,245 円	1,344,994,307 円	231,689,929 円	138,831,805 円	1,745,720,286 円

－ 事務局事業 －

公1

30, 204, 245 円

1 文化事業

30, 204, 245 円

「アーツカウンシル新潟」を運営し、市民の自主的な文化芸術活動を支援するとともに、新潟市の文化的な環境の充実、各分野の文化活動の活性化を目的とした事業を実施した。

※表中の人数は参加者数

(1) アーツカウンシル新潟の運営

18, 377, 245 円

「市民の文化芸術活動の支援」「調査・研究」「情報発信」「企画・立案」の機能を有する組織「アーツカウンシル新潟」を運営し、市民の文化芸術活動の活性化を図るとともに、地域の歴史、風土等を反映した特色ある文化芸術の発展及びまちづくり、福祉をはじめとする関連分野との有機的な連携を促進した。

① アーツカウンシル事業 (18,377,245 円)

■文化芸術活動の支援

ア 相談

市民団体等から文化芸術活動に関する相談を受け、企画、広報、財源確保策などの助言、支援を行った。

相談対応総件数			内訳					
			一般相談			助成関連		
個人	団体数	相談件数	個人	団体数	相談件数	個人	団体数	相談件数
18 名	74 団体	174 件	6 名	14 団体	33 件	12 名	62 団体	141 件

※「相談対応総件数」における団体数は、「一般相談」と「助成関連」において重複する団体を1としてカウント。

イ 助成

○ 「文化芸術活動に関する支援事業」

「新プロジェクトへのチャレンジ助成」、「テーマ別プロジェクト助成」、「団体助成」の3つの事業区分で支援事業を展開している。文化芸術活動を通じてより豊かな地域社会の実現をめざす取り組みを対象に募集・助言（相談）・審査・助成金交付・伴走支援を行った。

また、令和7年度は採択団体による採択事業報告会を開催し、全採択団体（13 団体）が参加、各採択事業の担当プログラムオフィサーがインタビューする形式で実施した。

【助成実績】

事業区分	申請件数	採択件数	交付確定総額
新プロジェクトへのチャレンジ助成	6 件	4 件	550,000 円
テーマ別プロジェクト助成	10 件	9 件	2,790,000 円
団体助成	1 件	0 件	0 円
合計	17 件	13 件	3,340,000 円

ウ 市以外の助成制度等外部資金の活用、マッチング

市民団体等からの相談内容に応じて、国や民間財団等による助成制度を紹介する等の支援を実施した。

エ 助成制度周知・支援活動拡大に向けた広報活動・ネットワークづくり等

「相談」「助成」による支援に加え、市民の文化芸術活動・意識を把握すると共に、文化芸術への関心・興味を醸成し、新潟市を文化で魅力的なまちにしたいと考えている方々との交流機会を設けることを目的に、「“にいがた”を“ぶんか”で〇〇する作戦会議」を開催。

令和 7 年度は、「NEWGATE×アーツカウンシル新潟 プロジェクトのデザイン公開相談会」として開催し、「文化芸術基盤整備促進支援事業」で立ち上がったデザイナー団体の NEWGATE がナビゲーター、昨年度の採択事業報告会をきっかけに交流がうまれた団体 2 団体にプレゼンターとして登壇いただいた。

NEWGATE×アーツカウンシル新潟 プロジェクトのデザイン公開相談会 ナビゲーター：NEWGATE（迫一成、高橋徹、山下洋平） プレゼンター：こはく会（渡辺美智子、佐藤陽子） えちごインドサンガム（福井智美、羽倉美和、福井智弘） 会場：上古町の百年長屋 SAN 協力：NEWGATE	6/4(水)	20 人
---	--------	------

■調査・研究

- 現地視察及び支援を通じた市内文化芸術団体に係る実態調査
- 市の文化政策に資する調査・研究

取組	期間
新潟市文化創造都市ビジョン成果検証協力	通年
新潟市芸術創造村・国際青少年センター指定管理業務仕様書検討等協力	通年

- アーツカウンシルネットワーク（AC-net）会議に参加し、各地のアーツカウンシル機能を持つ組織および設立を検討している団体との情報共有や意見交換を行い、全国的なネットワーク関係を維持するとともに俯瞰的な視野を確保

■情報発信

- アーツカウンシル新潟 公式ホームページの構築・運用
・年間ビュー数：54,636 ビュー
- アーツカウンシル新潟 SNS の運用（対象期間：令和 7 年度）

SNS	投稿件数	ページ フォロワー数
facebook	57 件	951 件
X(旧 twitter)	50 件	217 件
Instagram	53 件	388 件

○ ゲストを交えた交流企画「語りの場」の開催

vol.39	メリーゴーランドと演劇で新潟の森林を救う？～MORRY GO ROUND' 25 家具職人×コント職人×木工作家 で見通す森・街・人のつながり～ ゲスト：中川雅之（ISANA、MORRY GO ROUND 実行委員会 会長）、山本康司（中央ヤマモダン）、森瑞絵（kuchirut） 会 場：医学町ビル 201 号室	1/23(金)	15 人
vol.40	暮らしとともにある創作 ～マタギの村で採る、績む、織る～ ゲスト：大滝 ジュンコ（羽越しな布作家／現代美術家） 会 場：医学町ビル 201 号室	2/6(金)	17 人

○ シンポジウム等への登壇

- ・対応件数：1 件

シンポジウム等名	備考	実施日
東新潟中学校 3 学年「総合的な学習の時間」	新潟市文化政策課から対応依頼があったもの	7/11(金)

○ 地域アーツカウンスルに関する視察、ヒアリング受入実績

- ・対応数：3 件

個人	団体
0 名	3 団体

■企画・立案

市の文化政策に関する取り組みや、他組織・団体からの相談内容に応じて、調査等に基づく専門的な見地から助言・提言・事業協力を行った。

○ 市文化芸術関連事業への支援（助言、提案、運営支援等）

- ・行政関係からの相談件数：22 件
- ・文化芸術による共生社会推進事業（表現活動調査及び展示）協力
- ・令和 8 年度共生社会推進事業 勉強会案提案
- ・令和 8 年度子ども向け文化プログラム体験事業 改善提案
- ・新潟市文化創造都市ビジョン評価体制とアーツカウンスル新潟の組織体制の整理（カウンスルボード設置検討）
- ・新潟市文化・スポーツコミッションアドバイザー会議委員
- ・レジデンシャル事業（Noism Company Niigata）の活動評価に関する有識者会議（オブザーバー）
- ・新潟市民芸術文化会館レジデンシャル事業実施における芸術監督任期更新等に関する有識者会議（オブザーバー）

○ 組織の自律化に向けた取り組み

- ・イオン電子マネー「にいがた BUNKA WAON」（ご当地 WAON カード）の販売促進
寄付金額 1,477,490 円（令和 6 年 3 月 1 日～令和 7 年 2 月 28 日利用分）

- ・市内大学との授業連携（新潟大学「地域から文化を考える」）
 - ・アーツカウンシル新潟中期計画（令和 7～10 年度）の策定・公開
- 県及びその他全国組織等との連携
- ・県及びその他団体からの相談件数：6 件（5 団体・1 個人から）
 - ・新潟県文化審議会委員

（2）坂口安吾顕彰事業

9, 774, 495 円

実践女子大学香雪記念資料館及び神奈川近代文学館への資料貸出により、坂口安吾没後 70 年記念展の開催に協力するとともに、関連講演を実施し、安吾顕彰の推進を図った。あわせて、「坂口安吾デジタルミュージアム（HP）」での情報発信や、安吾顕彰団体と連携した生誕祭の開催、高校でのアウトリーチを通じて、普及啓発に努めた。

展覧会名	会場	期間	入場者数
坂口安吾展 生き、書き、愛せり。	香雪記念資料館	5/12(月)～6/6(金)	1,060 人
坂口安吾展 あちらこちら命がけ	神奈川近代文学館	10/4(土)～11/30(日)	10,537 人

（3）共催事業

1, 940, 295 円

対象が市内広域におよぶ、文化振興に大きく貢献する以下の文化事業を共催し、負担金を支出した。

共催事業名	開催日	入場者数	負担金
第 37 回新潟市伝承芸能保存会 郷土芸能公演「郷芸」	7/13(日)	250 人	300,000 円
第 73 回新潟市芸能まつり	10/5(日)～1/18(日)	10,245 人	1,074,635 円
第 57 回新潟市美術展	10/15(水)～10/19(日) 10/22(水)～10/26(日)	4,530 人	350,000 円

（4）表彰顕彰事業

112, 210 円

新潟市で開催される公募展に財団賞を交付し、美術愛好家のすそ野の拡大を図った。

- ・新潟市美術展 7 部門
- ・アークベル県民アマチュア絵画展 2 部門
- ・新潟県工芸会展 1 部門
- ・二科新潟支部展 1 部門

2 会議の開催状況

(1) 評議員会

第1回 (定時)	6/11(水)	・令和6年度事業報告及び決算について ・財団事務所の移転について（報告） ・財団中期経営計画について（報告）
第2回 【書面】	3/27(金)	・評議員の辞任に伴う補欠選任について ・理事の辞任に伴う補欠選任について ・監事の辞任に伴う補欠選任について ・令和8年度事業計画及び予算について（報告）

(2) 理事会

第1回 【書面】	4/1(水)	・常務理事の選定について ・常勤役員の報酬等の金額について
第2回	5/22(木)	・令和6年度事業報告及び決算について ・定時評議員会の日時及び場所並びに目的である事項について ・主たる事務所の移転について ・代表理事及び業務執行理事の職務執行状況について（報告）
第3回	3/25(水)	・理事長専決処分について（臨時職員就業規則の一部改正） ・規則、規程の一部改正（処務規程、特別職員就業規則、嘱託職員就業規則、給与規程、旅費規程、歴史博物館「みなとびあ歴史発見プロジェクト」事業公益充実資金取扱規程）について ・令和8年度事業計画及び予算について ・第2回評議員会の日時及び場所並びに目的である事項について ・代表理事及び業務執行理事の職務執行状況について（報告）

3 運営体制の充実を図るための取組

公益法人の運営体制の充実を図り、ガバナンスを強化するため、以下を実施した。

(1) 中期経営計画（令和7年度～令和10年度）の推進

(2) 適正人員管理計画（令和6年度～令和10年度）の管理・運営

(3) ハラスメントの防止措置

- ・財団のハラスメント防止の方針を全職員に周知した。
- ・ハラスメント相談員を各所属に設置し、全職員に周知した。
- ・職員が日頃の行動を振り返る「ハラスメント防止のためのセルフチェック」を実施した。

(4) 職員研修計画（令和7年度～令和10年度）の策定・実施

研修計画に基づき、下記の研修を実施した。

ハラスメント防止・コンプライアンス研修	動画研修	6/17(火)～6/30(月)
アサーティブコミュニケーション研修	対面および動画研修	1/20(火)～2/19(木)

－ 新潟市民芸術文化会館事業 －

公2	1, 120, 445, 129 円
----	--------------------

1 文化事業	582, 616, 774 円
---------------	------------------------

市民芸術文化会館の3つの専門ホールと音楽文化会館等諸施設を十分に生かした、質の高い創造性あふれる鑑賞事業を主催するとともに、ジュニア世代の育成と舞台芸術の愛好者の拡大を目的とした育成普及事業を行うことで、新潟市における芸術文化の振興を図った。

また、新潟市及び全国に向け積極的に音楽・演劇・能楽・舞踊などの舞台芸術を創造発信することにより、新潟市の芸術文化活動の拠点施設としての役割を果たすとともに、シビックプライドの醸成と我が国の芸術文化の振興に努めた。

※表中の人数は観覧者数または参加者数

(1) 音楽事業	125, 617, 568 円
-----------------	------------------------

東京交響楽団との提携による質の高い演奏と幅広い曲目内容の演奏会、日本を代表するコンサートホールにふさわしい演奏家を招聘した世界水準の演奏会、親子を対象とした音楽ファン拡大のための演奏会など、バラエティに富んだプログラムを実施した。企画内容においても市民各層のさまざまなニーズに応えるラインナップとした。

① 魅力創造事業 (69,598,210 円)

－東京交響楽団シリーズ－		
●東京交響楽団新潟定期演奏会		
・第141回 スメタナ：連作交響詩「我が祖国」	5/18(日)	1,335 人
・第142回 リャードフ：魔法にかけられた湖 ラフマニノフ：ピアノ協奏曲第2番 ハ短調 op.18 ショスタコーヴィチ：交響曲第10番 ホ短調 op.93	8/24(日)	1,360 人
・第143回 フレミング：完全なるドイツ猟師より “ファンファーレ” J.S.バッハ：ブランデンブルク協奏曲第1番 ヘ長調 BWV1046 フックス：ロンド ハ長調 ほか	10/19(日)	984 人
・第144回 ドビュッシー：「夜想曲」よりシレーヌ デュリュフレ：3つの舞曲 op.6 ラヴェル：歌劇「子どもと魔法（演奏会形式）」	11/16(日)	1,038 人
・第145回 コープラント：アメリカの古い歌 [第1集] バーンスタイン：チチェスター詩篇 ショスタコーヴィチ：交響曲第5番 二短調 op.47	3/29(日)	1,264 人
●東京交響楽団特別演奏会		

・東京交響楽団特別演奏会×ブロードウェイ ～ IT'S SHOW TIME! ～	6/29(日)	975 人
---	---------	-------

② 鑑賞事業（15,794,995 円）

ーピアノ・リサイタルシリーズー		
第 12 回浜松国際ピアノコンクール入賞者ガラコンサート	6/21(土)	582 人
イリーナ・メジューエワ	11/19(水)	411 人
小林 愛実	2/11(水・祝)	834 人
ー室内楽シリーズー		
堤剛&新倉瞳チェロセクション	9/15(月・祝)	622 人
ヴィジョン弦楽四重奏団	10/31(金)	362 人
東京六人組結成 10 周年コンサート	11/29(土)	475 人
ーオルガン・シリーズー		
濱野芳純 TALK&PLAY I	8/2(土)	369 人
オルガン・クリスマスコンサート 2025	12/19(月)	836 人
濱野芳純 TALK&PLAY II	2/28(土)	348 人
ーホール体験事業ー		
● 1 コインコンサート		
・ Vol.136 「ソプラノ」	5/15(木)	819 人
・ Vol.137 「ヴィオラ	6/25(水)	1,047 人
・ Vol.138 「ピアノ」	7/23(水)	953 人
・ Vol.139 「オルガン」	9/4(木)	1,000 人
・ Vol.140 「ホルン」	10/10(金)	938 人
・ Vol.141 「打楽器アンサンブル」	11/18(火)	833 人
ーその他ー		
小児がんチャリティーコンサート【共催事業】	9/6(土)	578 人
宇宙戦艦ヤマト祭り【共催事業】	9/7(日)	1,684 人
壮大なオーケストラで聴くドラゴンクエストの世界 【共催事業】	9/23(火・祝)	1,824 人
渡辺貞夫グループ 2026【共催事業】	3/12(木)	1,071 人
野村萬斎 with オーケストラ・アンサンブル金沢 萬斎のおもちゃ箱 in 新潟【共催事業】	3/14(土)	1,620 人

③ 育成事業（37,478,085 円）

ー市民参加事業ー		
にいがた東響コーラス	6 月～3 月	—
ージュニア等育成事業ー		
●ジュニアオーケストラ教室育成事業（通年）		
・第 44 回演奏会	8/31(日)	447 人

・ニューイヤー・コンサート	1/18(日)	201 人
●ジュニア合唱団育成事業（通年）		
・第 35 回定期演奏会	7/20(日)	837 人
・クリスマス・コンサート	12/13(土)	300 人
●ジュニア邦楽合奏教室育成事業（通年）		
・第 30 回定期演奏会	7/26(土)	308 人
ジュニア音楽教室第 22 回スプリングコンサート	3/22(土)	981 人
全国公立ジュニアオーケストラ連絡協議会	通年	—
ジュニアオーケストラフェスティバル 2025 in NIIGATA	8/15(金)～8/17(日)	500 人
新潟県少年少女合唱団合同演奏会	8/23(土)	341 人
にいがたジュニアコーラスフェスティバル (北区文化会館)	2/8(日)	265 人
ーオルガンほか事業ー		
オルガン講座	通年・短期	23 人
オルガン講座修了演奏会	3/8(日)	110 人
りゅーとぴあ音楽アーツ・マネジメント研修	8/6(水)～8/9(土)	6 人

④ 普及事業（2,746,278 円）

●りゅーとぴあアウトリーチ事業[音楽]（通年）		
・第 6 期登録アーティストアウトリーチ	5/2(金)～11/19(水)	1,234 人
・第 6 期登録アーティストジョイント・コンサート (江南区文化会館)	3/6(金)	100 人
全国公立コンサートホール企画連絡会議	通年	—
●オルガン普及プログラム		
・ファミリークイズショー	5/24(土)	201 人
・サマーデイズ（探検ツアー）	8/11(月・祝)	49 人
(演奏体験)	8/21(木)、8/22(金)	43 人
・オルガン・ニューイヤー ナイトコンサート	1/9(金)	647 人
●「オーケストラはキミのともだち」（実行委員会）		
・「オーケストラはキミのともだち」	8/9(土)	3,051 人
・東京交響楽団学校訪問（アウトリーチ）	6/16(月)～6/19(木)	2,829 人

(2) 演劇事業

107, 212, 207 円

多様な専門機能を持つ劇場を活用し、公共や民間の劇場がプロデュースした企画及び小劇場系の演劇作品や伝統芸能など様々な公演を開催し、にぎわいのある劇場空間の創造と観客の拡大を目指した。併せてアーティストとの連携によりワークショップや講座などを開催し、アーティストと地域を結ぶ事業を実施した。また、ジュニア劇団 APRICOT では次世代の舞台芸術を担う子どもたちの優れた人材や観客を育むとともに、ワークショップの実施により、広く演劇に携わる

人材の育成と市民への普及啓発を図った。

① 魅力創造事業（7,883,428 円）

●ともに考えるプロジェクト		
「反復かつ連続」アウトリーチ（学校公演）	5/19(月)、 11/17(月)～11/19(水)	270 人
JACROW×新潟でつくる演劇 「深闇、郷に還る」	2/7(土)、2/8(日)	765 人

② 鑑賞事業（75,281,278 円）

M&O plays「鎌塚氏、震えあがる」	5/10(土)～5/11(日)	2,276 人
ケムリ研究室「ベイジルタウンの女神」	6/14(土)～6/15(日)	1,594 人
「大誘拐」～ 四人で大スペクタクル ～	11/22(土)	742 人
演劇集団キャラメルボックス 創立 40 周年記念公演 「トルネイド 北条雷太の終わらない旅」	12/13(土)	487 人
ヨーロッパ企画「インターネ島エクスプローラー」	12/27(土)	536 人
三谷幸喜・小栗旬「いのこりぐみ」	3/6(金)～3/8(日)	3,146 人
KAAT プロデュース「未練の幽霊と怪物」	3/15(日)	296 人
「春風亭小朝独演会」 【共催事業】	4/20(日)	567 人
Bunkamura プロデュース公演「おどる夫婦」 【共催事業】	5/24(土)～5/25(日)	2,517 人
稲川淳二の怪談ナイト 【共催事業】	8/30(土)、8/31(日)	1,275 人

③ 育成事業（12,097,926 円）

●りゅーとぴあジュニア劇団 APRICOT（通年）		
・2025 夏季公演「100 万回生きたねこ」	8/2(土)～8/3(日)	2,652 人
・2026 春季公演「オズの魔法使い」（トライアル）	3/29(土)	192 人

④ 普及事業（11,949,575 円）

演劇ワークショップ（一般向け）	5/3(土)～5/4(日)	54 人
生田みゆき演劇ワークショップ		
第三十七回ふるまち新潟をどり	9/27(土)	660 人
人形劇団むすび座「ニルスの不思議な旅」	2/1(日)	536 人
新潟劇王 2025 【共催事業】	5/4(日)～5/6(火・祝)	721 人
第 20 回春季全国高校演劇研究大会 【共催事業】	3/20(金)～3/22(日)	838 人

(3) 能楽事業

24, 594, 280 円

伝統様式に則った本格的な能舞台を活用し、子どもから一般までを対象として普及に重点をおいた鑑賞公演を実施した。これに際し、日本語・英語に対応した字幕解説タブレットの貸出サービスを導入し、さらに能狂言に対する知識や興味を高める講座を実施した。併せて、子どもたち

を対象としたワークショップやアウトリーチなどの能楽体験ができる事業を開催することで若年層への能楽普及を図った。

① 継承事業

春の能楽鑑賞会〔観世流〕能で味わう世界遺産 富士	4/19(土)	367 人
秋の能楽鑑賞会〔宝生流〕能で味わう世界遺産 佐渡	10/5(日)	371 人
野村万作・萬斎狂言公演	11/8(土)	740 人
こども能楽体験「さわってみよう能の世界」&能楽普及公演「のぞいてみよう能の世界」	11/29(土)	257 人
レクチャーシリーズ「木ノ下裕一の能楽てらす」vol.1~3	6/21(土)、6/22(日)、 9/23(火・祝)	222 人
能楽普及公演 和の楽しみシリーズ 「能楽堂で楽しむ海」	7/21(月・祝)	209 人
狂言普及公演「はじめて狂言！」野村万蔵家編	7/12(土)	373 人
プラス能プログラム 「声優+能」	3/22(土)	312 人
●りゅーとぴあアウトリーチ事業		295 人
・〔能〕	6/5(木)~6/6(金)	341 人
・〔狂言〕	10/29(木)~10/31(金)	406 人

(4) 舞踊事業

136, 141, 907 円

全国唯一の劇場専属舞踊団である Noism Company Niigata の活動による新潟オリジナルの質の高い舞踊作品を国内外に向けて創造発信することで、舞踊芸術の振興を図り、アーティストが地域に定住する特性を生かし、市内の舞踊芸術に携わる優れた人材や観客を育むために年間通しての Noism オープンクラス、ワークショップ及び Noism 以外の舞踊公演に取り組んだ。「りゅーとぴあレジデンシャル制度」に基づく活動を引き続き実施し、他都市の劇場・音楽堂等との連携・協力関係を構築することにより、全市的及び地方の拠点施設としての役割と地位を高めることに努めた。

① 魅力創造事業

ー国際活動部門ー		
Noism Company Niigata カンパニー運営事業	通年	ー
●Noism0+Noism1 「アルルの女」／「ボレロ」		
・〔新潟公演〕りゅーとぴあ・劇場	6/27(金)~6/29(日)	1,336 人
・〔埼玉公演〕彩の国さいたま芸術劇場・大ホール	7/11(金)~7/13(日)	1,095 人
●Noism0+Noism1 「マレビトの歌」		
・〔新潟公演〕りゅーとぴあ・劇場	12/5(金)~12/7(日)	1,053 人
・〔埼玉公演〕彩の国さいたま芸術劇場・大ホール	12/20(土)~12/21(日)	741 人
ー地域活動部門ー		
Noism2 定期公演 vol.17	3/6(金)~3/8(日)	426 人

●地域貢献活動		
・新・柳都会 vol.1-劇場文化と舞踊団の未来について	1/24(土)	99 人
・市民のためのオープンクラス	4/27(日)～3/29(日)	221 人
・Noism Summer School 2025	7/23(水)～7/25(金)	91 人
・視覚障がい者のためのからだワークショップ	11/2(日)	11 人
・高校ダンス部のための one day school	3/22(日)	26 人
●りゅーとぴあアウトリーチ事業〔舞踊〕(通年)		
・Noism2 アウトリーチ公演	5/21(水)～10/31(金)	1,622 人
ー受託事業ー		
黒部シアター2025 春 Noism0+Noism1 「めまいー死者の中から」	5/17(土)～5/18(日)	395 人
SCOT サマー・シーズン 2025 Noism0+Noism1 「マレビトの歌」	8/29(金)～8/31(日)	474 人
SaLaD 音楽祭 2025 音楽祭メインコンサート	9/15(月)	1,434 人
SaLaD 音楽祭 2025 親子で楽しむダンス バレエ音楽「火の鳥」	9/14(日)～9/15(月)	587 人
Visavi Gorizia Dance Festival Noism0+Noism1 「マレビトの歌」 スロベニア／ノヴァ・ゴリツァ公演	10/9(木)～10/10(金)	384 人
Visavi Gorizia Dance Festival Noism メソッド ワークショップ	10/6(月)	14 人
Noism 大人とこどものためのからだワークショップ	8/16(土)	21 人
小学校教職員下越地区研修会 (講演・ワークショップ)	8/23(土)	147 人
開志専門職大学 Noism 身体表現ワークショップ	9/3(水)～9/5(金)	201 人
NEUTRALWORKS. RECREATION CLUB 「非日常体験で日常を変える」	2/15(日)	32 人

(5) 共催事業

0 円

実演家団体、文化事業実施団体等とのタイアップにより、効果的な事業運営と地域の芸術文化活動及び振興を図った。

第 21 回 劇場で踊ろう！ダンスキッズ大集合！！ (新潟県女子体育連盟)	12/21(日)	600 人
--	----------	-------

(6) 広報営業事業(企画管理事業)

15,075,600 円

公演情報等をマス媒体に加え自社媒体(印刷物やホームページ)上や SNS で積極的に発信するとともに、チケット購入者の拡大や大口の顧客確保、ホールスポンサー制度など、広報・営業活動を効果的に展開した。併せて施設機能を広くアピールすることで、会館の知名度の拡大と利用促進を図った。また、顧客分析を実施し、新規顧客や友の会会員の獲得、業務の効率化を図った。

当財団が指定管理を受託している新潟県民会館の事業も自社媒体等で効果的に展開し、市民芸

術文化会館、音楽文化会館、県民会館の3館一体管理による文化ゾーンとしての魅力を高め発信した。

- ・広報営業事業
- ・顧客、顧客開拓、顧客リピーター化等のための施策

(7) 調査研究諸費(企画管理事業)	734, 547 円
--------------------	------------

次年度以降の事業の企画立案、適切な振り返りのためのアンケート設計、資金調達、バリアフリー等のアクセシビリティ向上、ハラスメント対策の向上、円滑な施設運営等の実施を図るため、先進の事例やノウハウ等の調査、研究、習得を進め、併せて人的交流の拡大に努めた。

(8) 事業企画諸費(企画管理事業)	3, 475, 024 円
--------------------	---------------

専属オルガニストを引き続き配置し、オルガン音楽の魅力を発信した。

(9) 事業管理経費(企画管理事業)	31, 967, 516 円
--------------------	----------------

票券業務、託児サービス業務等を引き続き実施し、お客様の利便性の向上に努めた。併せて、全事業に共通する管理的事務経費を本予算から執行した。

(10) 事業企画部人件費	137, 798, 125 円
---------------	-----------------

2 文化施設管理受託事業	537, 828, 355 円
--------------	-----------------

○市民芸術文化会館管理事業

平成10年10月に開館した市民芸術文化会館は、通年の自主事業・貸館事業等に市民を始めとする多くの方々に来館いただいている。

令和7年度も一層のサービス向上に努め、より多くの来館者に安心・快適に利用してもらえるよう管理運営を行った。

- ① コンサートホールの管理
- ② 劇場の管理
- ③ 能楽堂の管理
- ④ ギャラリーの管理
- ⑤ スタジオの管理
- ⑥ 練習室の管理

※ 令和7年度市民芸術文化会館入館者数 312, 953人

収1	45, 304, 232 円
----	----------------

1 付帯事業	22, 894, 717 円
---------------	-----------------------

市民芸術文化会館の文化事業を推進し、館のイメージアップを図るため、来館者へのサービスを充実するとともに施設に触れる機会の提供に努めた。

- ① 友の会の運営
- ② ショップの運営
- ③ 飲食サービスの実施
- ④ 貸館公演及び市内の他施設での文化芸術公演チケットの受託販売
- ⑤ バックステージツアーの実施

2 施設貸与事業	22, 409, 515 円
-----------------	-----------------------

来館者へのサービスの充実を図るため、公益目的以外の活動に対しても施設の貸出を行った。

－ 新潟市音楽文化会館事業 －

公2	62, 387, 013 円
----	----------------

文化施設管理受託事業	62, 387, 013 円
------------	----------------

○音楽文化会館管理事業

昭和 52 年 11 月に開館した音楽文化会館は、13 の練習室と成果発表の場として多く利用されてきたホールを備え、全国的にも特色ある施設として長年にわたり市民に親しまれてきた。

令和 6 年 5 月 1 日から、老朽化に伴う大規模改修工事の実施により休館となり、工事期間中は仮事務所において再オープンに向けた準備業務および利用受付業務を行った。

さらに、工事が終了した令和 8 年 3 月には、仮事務所からの移転作業を実施した後、新たな音楽文化会館において再オープンの準備および受付業務を継続して行った。

- ① ホールの管理
- ② 練習室（13 室）の管理

※ 令和7年度音楽文化会館入館者数 0 人

収1	110 円
----	-------

1 付帯事業	110 円
--------	-------

令和 7 年度は、老朽化に伴う大規模改修工事のため年間を通して休館となったことから、付帯事業は実施しなかった。

2 施設貸与事業	0 円
----------	-----

令和 7 年度は、老朽化に伴う大規模改修工事のため年間を通して休館となったことから、施設貸与事業は実施しなかった。

－ 新潟県民会館事業 －

公2

162, 162, 165 円

1 文化事業

1, 310, 425 円

多様な鑑賞事業を開催するとともに、芸術の普及と県内の文化を担う人材の育成を図るための事業を実施した。また、鑑賞者の固定化が進む中で、そのすそ野を広げるために幅広い年齢層にアピールする事業を展開した。

市民芸術文化会館とのチケット販売システムや、広告媒体の連携を引き続き行うとともに、広報においては市民グループとの協力や、旅行業者との協働によるチケットの旅行商品への組み込みなどにより、利用者の利便性の向上と事業の拡大・促進を図った。

※表中の人数は観覧者数または参加者数

(1) ミュージカル・音楽劇事業

11, 660 円

例年恒例の宝塚歌劇や劇団四季の公演を実施し、多くのファンへ感動を与えた。時代を超えて愛される名作「赤毛のアン」は、作者のルーシー・M・モンゴメリーが生誕 150 年を迎えたばかりでした。大ホールは、大人から子どもまで多くの観客で埋め尽くされた。

宝塚歌劇月組 全国ツアー 2 回公演	5/13(火)	3,191 人
劇団四季「赤毛のアン」 2 回公演	8/29(金)、8/30(土)	2,666 人

(2) 音楽鑑賞事業

33, 105 円

ここ数年公演がなかった「めざましクラシックス in 新潟」のチケットは完売となり、人気の高さが感じた。また、鼓童十二月公演も早くに完売となり、急遽、追加公演を決定した。12 月にはジャズを予定していたが、出演者の体調不良により公演中止となり、代替公演として「稲垣潤一コンサート」を開催した。

めざましクラシックス in 新潟 1 回公演	7/19(土)	1,622 人
鼓童十二月公演 追加公演 1 回公演	11/29(土)	981 人
鼓童十二月 創立 45 周年ツアー 1 回公演	11/30(日)	1,682 人
稲垣潤一コンサート 2026	2/11(水)	1,441 人

(3) 舞踊事業

59, 357 円

主な対象を子どもたちとしたバレエや、6 年ぶりの海外歌劇団によるオペラ公演を開催し、バレエやオペラの魅力を伝えることができた。

東京バレエ団 子どものためのバレエ 「ねむれる森の美女」	7/21(月)	1,137 人
ウクライナ国立歌劇場「トゥーランドット」	1/12(月)	1,407 人

(4) 伝統文化事業**0 円**

今回の特別公演は、2月28日から全国21会場で開催された。県内会場は、新潟県民会館のみで、チケットは発売早々に完売し、当日の会場は大いに盛り上がった。歌舞伎は、日本の伝統芸能の中でも特に人気が高く多くの人に愛されている。これからも地元で歌舞伎を鑑賞ができる機会の創出に取り組む。

市川團十郎特別公演	3/20(金)	1,594 人
-----------	---------	---------

(5) その他舞台公演事業**1,635 円**

普段、劇場・音楽堂に足を運んだことのない人々に対して県民会館の認知度を高めるために、主に家族連れをターゲットとした舞台公演を行った。「爆上戦隊ブンブンジャー」では、簡易化した台本提供や文字起こしアプリを使って、聴覚障害者の鑑賞体験の質の向上を計った。

爆上戦隊ブンブンジャーファイナルライブツアー2025 3回公演	5/10(土)	4,479 人
------------------------------------	---------	---------

(6) 普及事業**350,412 円**

新潟県、佐渡を拠点とする鼓童による「出張！たたこう館」で、新潟県民会館と胎内市産業文化会館でのワークショップに加えて、アウトリーチで胎内市内の小学校2校を訪問し、太鼓の楽しさを体験いただいた。

「奏でつづけよう！ースタインウェイピアノを弾こう」	2/21(土)	8 人
●佐渡太鼓体験交流館「出張！たたこう館」		
・「出張！たたこう館」無料アウトリーチ 中条小学校、築地小学校	2/27(金)	107 人
・「出張！たたこう館」at 胎内市産業文化会館	2/28(土)	40 人
・「出張！たたこう館」at 新潟県民会館	3/1(日)	88 人

(7) 育成事業**0 円**

県内公立文化施設職員を対象に、各施設では実施が難しい研修として、外部講師を招聘しカスタマーハラスメント防止研修を実施した。

アートプロデュース講座	2/25(水)	
「カスタマーハラスメント防止研修 ～働きやすい職場づくりのために～」		48 人
「効果的な広報ーSNS活用術」		50 人

(8) 事業管理経費**854,256 円**

全事業に共通する管理的事務経費を執行した。

2 文化施設管理受託事業

160, 851, 740 円

○県民会館管理事業

大・小のホール、2つのギャラリー、4つの会議室を中心に、コンサートや演劇、美術展、会議など幅広い用途で多くの方々に利用いただいた。

施設の老朽化が進む中、これまで以上にお客様が安心かつ円滑に施設を利用していただけるように、上質なサービスの提供に努めるとともに、会館運営のさらなる効率化を図った。主催者向けの Wi-Fi 設備の充実に取り組むとともに、貸館使用料の支払いに、カードやアプリの利用を可能して、利用者の利便性を高めている。

- ① 大ホールの管理
- ② 小ホールの管理
- ③ ギャラリーの管理
- ④ 会議室・談話室の管理
- ⑤ 展示コーナーの管理

※ 令和7年度新潟県民会館入館者数 250, 547 人

収1

66, 262, 249 円

1 付帯事業

242, 705 円

来館者へのサービスをより充実させるため、鑑賞用グッズの販売や県民会館及び他館で開催される催し物チケットの受託販売、各種自動販売機の設置などを実施した。

- ① 県民会館貸館及び県内他館で開催されるチケットの受託販売
- ② 自動販売機の設置
- ③ その他サービス事業の実施

2 施設貸与事業

66, 019, 544 円

来館者へのサービスの充実を図るため、公益目的以外の活動に対しても施設の貸出を行った。

－ 新潟市歴史博物館及び旧新潟税関庁舎等事業 －

公3	199, 198, 898 円
-----------	------------------------

1 文化事業	13, 629, 359 円
---------------	-----------------------

「新潟市域の歴史的特性を明らかにし、市民の歴史に対する理解を深めると共に、歴史を媒介とした市民交流を行うことにより、市民の社会的活動及び文化的活動に寄与する。」という博物館の設置目的を達成するため、以下の各種事業を行った。

※表中の人数は観覧者数または参加者数

(1) 展示運営更新	421, 323 円
-------------------	-------------------

人と水の関りをテーマに新潟市の歴史を紹介。学芸員やボランティアによる展示解説を行った。また、川村修就コーナーの展示ケースを、4月・7月・9月・1月・2月の5回、展示替えした。

(2) 企画展示事業	5, 552, 476 円
-------------------	----------------------

興味深いテーマを設定し、地域の歴史・文化を楽しく分かりやすく市民に伝える展示を行った。今年度は指定管理事業として以下の4本の企画展を開催した。

「にいがた てしごと・ものづくり」展	4/12(土)～6/8(日)	3,240 人
「戦場の町と村ー新潟市と戊辰戦争」展	7/12(土)～8/31(日)	5,813 人
第22回むかしのくらし展「くらしのなかのあたりまえ いまむかし」	10/11(土)～11/24(日)	5,975 人
「収蔵品展・新収蔵品展」	2/14(土)～3/22(日)	3,601 人

※むかしのくらし展は当初 9/13(土)～11/24(日)の予定だったが、9/10(水)に発生した落雷の影響により安全設備に不具合が生じたことから、開催期間が 10/11(土)～11/24(日)に変更になった。

(3) 教育普及事業	657, 751 円
-------------------	-------------------

新潟市の歴史文化への市民の関心や興味のニーズに対応するため、ボランティアなどの人的資源や博物館が有するモノや情報、ライブラリーなどを活用して、歴史に関するさまざまなサービスの提供や活動の提案を行った。

① 体験の広場事業

体験の広場の施設や資料を活用し、学芸員とボランティアスタッフ・外部協力者により、小学生や家族連れ・大人等を対象に各種の体験プログラムを46回実施。茶の間の押入スペースを使った展示を夏と秋の2回実施した。

② 博・学連携事業

小学校41校・中学校19校を受け入れ見学や職場体験に際し展示解説や指導を行った。そのほか、学校へ出向いて行う授業を小学校のべ9校、中学校2校で実施し、昔のくらしの道具貸出キットを小学校のべ2校に貸し出した。また来館校のうち職場体験は中学校4校、小学校1校であ

った。

新潟大学と連携して開講している寄附講義「ミュージアム論」に学芸員を講師に派遣したほか、新潟産業大学に「資料保存論」の講義で学芸員を派遣した。大学生を対象とする館実習は、通年および夏休み期間集中の2本を実施した。

そのほか、博物館の資料や資源を授業の教材に活用してもらうための施設見学として、教師向けに「みなとびあオープンデー」を実施し、授業への活用案を紹介した。

③ はじめてみなとびあ

みなとびあに来館し館に親しむ幼児向けプログラム。市内4保育園の年長児の保育プログラムに組み込んで実施したほか、未就学児（年長児）とその保護者を対象にも実施した。園向けには計11回開催、親子向けには計3回開催した。

④ 講座事業

調査研究事業の成果を公開し、新潟の歴史や文化に関する「学び」や「楽しみ」を提案することを目的に、幅広いニーズに対応するための以下の各種講座を開催した。

博物館講座 全9回	5/25(日)、6/22(日)、 7/27(日)、8/24(日)、 9/28(日)、10/26(日)、 11/23(日)、12/21(日)、 1/25(日)	のべ 658人
歴史講座「浜・潟・山の歴史とくらし」 全3回	10/5(日)、10/19(日)、 11/2(日)	のべ 63人
館長講座 全4回	3/8(日)、3/15(日)、 3/22(日)、3/29(日)	のべ 321人

⑤ ボランティア事業

敷地ガイドや常設ガイド、体験の広場のプログラムの実施・補助として主に活動するボランティアの養成と活動支援を行った。一般ボランティア137名のほか、高校生ボランティアは25名が登録しており、一般の活動回数は155回、高校生の活動回数は12回となり、高校生ボランティアが企画・実施する「みなとびあたいけんのひろば なつまつり」を8月に開催した。

(4) 施設普及事業

1,841,181円

博物館の活動を広く市民に知ってもらうため、リーフレットや「博物館ニュース」(3回)、年報などの出版物を作成し、新聞・雑誌等を通じて館の広報活動を行うとともに、以下の事業を実施し、博物館の利用推進を図った。

① 地域連携事業の実施

博物館近隣の市民団体と共催でイベントを開催した。

堀と桜のコンサート	4/6(日)	雨天中止
夕涼みコンサート	8/23(土)	500人

みなと・しもまち・川まつり	8/24(日)	550 人
しもまち早川堀通り☆キャンドルナイト	11/3(月・祝)	180 人

② みなとぴあファンクラブ

博物館の情報を定期的に会員に向けて提供した。また、以下を実施した。

会員向け企画展鑑賞会	4/12(土)、7/11(金)、 12/5(金) ※9/13(土)は落雷の影響 で休館したため中止	各回 1～7 人
バスツアー「新潟県随一の高田城と城下町を訪ねて」	6/1(日)	23 人
まちあるき「地形図とともに歩く関屋の今昔」	10/13(月・祝)	16 人
館長講演会「『にいがた 2 km』からたどる新潟 450 年 ー古新潟・古町から萬代橋・新潟駅への発展ー」	11/30(日)	19 人
学芸員による講座「戊辰戦争の新政府軍草莽隊（そうも うたい）について」	2/11(水・祝)	18 人

(5) 調査研究事業

642, 460 円

主に企画展示や収蔵品展に関連した調査・研究を実施した。

そのほか、学芸員の専門分野における研究や館活動を通じた資料調査も随時行い、その成果は博物館講座を通じて市民に報告・還元するとともに、主なものを『研究紀要 22 号』にまとめた。

(6) 資料整理事業

834, 524 円

寄贈の受け入れや購入した歴史・民俗・美術・図書等の資料を長期的に保存・活用することを目的に、以下の事業を行った。

① 保存環境管理

館蔵資料の長期保存のため、展示室やケースなどの展示施設をはじめ、収蔵施設である本館収蔵庫・旧木場小学校等について、各種の保存環境調査や清掃、防虫対策のためのくん蒸など、IPM に則った各種の保存環境管理を行った。

② 資料収集整理

地域の歴史を語る資料を収集するとともに、資料を管理し活用するために、資料の基礎的データや資料の詳細情報を調査・記録した。

(7) 水がつなぐ各地域の歴史・文化の魅力発信事業

613, 698 円

広域合併 20 周年を機に、合併市町村の核となった旧川湊の在郷町を主な対象とし、地域の魅力を発信するための以下の事業を行った。

① 映像ソフト制作

合併市町村に通じる新潟市の歴史像を構築し広く伝えるため、川湊で発展した在郷町や潟に

関する映像を本年度から2ヶ年継続で制作している。令和9年春、公開予定。

② まちあるきモニターツアー

地域で活躍するガイド団体と連携し、川湊として発展した各区の旧在郷町のうち10ヶ所を全5回で巡るまちあるきを実施した。参加者申込者のべ87人。

③ 広域合併20周年特別講座

まちあるきに関する講演のほか、市内各地域でまちあるきを実施している4団体の代表者から、まちあるきを通じて見えてくる各地の魅力について報告してもらった。

「まちあるきから見える地域の魅力」	3/20(金・祝)	83人
-------------------	-----------	-----

(8) 自主事業「歴史発見プロジェクト」

3,065,946円

新潟の歴史に親しみ、自らが歴史を発見する喜びを知ってもらうため、歴史を題材とした以下の自主事業を行った。

① 企画展

新潟における映画の歴史をひも解き、映画ポスターや映写機等を展示し、映画館の変遷や新潟がロケ地となった映画、新潟ゆかりの映画人を紹介した。

「大新潟映画展覧会～娯楽の王様＜キネマ＞100年物語」展	12/6(土)～1/25(日)	2,800人
------------------------------	-----------------	--------

② 古文書解説上達講座

古文書学習の経験者を対象に上達のコツを教える全10回の古文書講座。ただし9月の臨時休館による中止と講師の体調不良による12月以降の会を中止したため、実施回数は5回であった。参加登録者52名。

③ こども歴史クラブ

小学生を対象にクラブ員を募り、古代から近現代までの人々の暮らしに関わる全8回の体験プログラムを実施した。クラブ員27名。

④ 特別講演会

奈良大学文学部教授・相原嘉之氏を講師に、特別講演会を万代市民会館で開催した。

「大化改新前後の飛鳥と難波－淳足櫓の時代－」	11/24(日)	121人
------------------------	----------	------

⑤ 古町学

冬季に開催した企画展「大新潟映画博覧会」に関連した内容とし、NPO法人にいがた映像ギャラリー・新潟娯楽映画同好会の協力のもとで実施した。大人の体験プログラムでもある6/28(土)の「ふるまち映画館跡めぐり」のほか、7/19(土)には「ふるまちで映画を語る」を映像カフェ座タイムで開催し14名が参加した。また、こども向けとして8/16(土)・17(日)には動画の仕組みを知るための「フィルム上映体験」を実施した。さらに11/2(日)を「みなとびあ映画の日」とし、セミ

ナ一室を会場に名画の上映会を行った。

⑥ 外部への講師派遣

民間や公民館、その他団体主催の講座・講演会等へ、学芸員を 44 回講師として派遣した。

2 文化施設管理受託事業

185, 569, 539 円

○歴史博物館及び旧新潟税関庁舎等管理事業

市民に親しまれる博物館を目指して、利用者へのサービスの向上に努め、歴史博物館及び旧新潟税関庁舎等の管理運営を行った。なお、9/10(水)に発生した落雷の影響により安全設備に不具合が生じたことから、博物館本館は 9/12(金)～10/10(金)まで休館、旧新潟税関庁舎は 9/12(金)～3/13(金)まで休館した。

(1) 歴史博物館管理事業

- ① 博物館本館（常設展示室、企画展示室、ミュージアムシアター、体験の広場、セミナー室、情報ライブラリー等）
- ② 旧第四銀行住吉町支店（応接室、会議室、日本間）
- ③ 屋外施設（広場、堀、園路等）

(2) 旧新潟税関庁舎等管理事業

- ① 旧新潟税関庁舎
- ② 史跡（石段、石積み、石庫等）

(3) 信濃川左岸緑地管理事業

※ 令和7年度歴史博物館入館者数 91, 411 人

収1

21, 887, 201 円

1 付帯事業

347, 880 円

来館者に対するサービスの充実に目的に、歴史に関する書籍やグッズ類を扱ったショップの運営や自動販売機の設置を行った。

- ① 物販等ショップの運営
- ② 自動販売機の設置
- ③ 企画展関連物販

企画展「にいがた てしごと・ものづくり」展にあわせて、地域に根ざし展開してきた「てしごと」「ものづくり」にまつわる商品を販売した。

2 施設貸与事業

21, 539, 321 円

来館者へのサービスの充実を図るため、公益目的以外の活動に対しても施設の貸出を行った。

－ 新潟市文化財旧小澤家住宅 －

公3

32, 491, 031 円

1 文化事業

1, 011, 234 円

指定管理の受託事業者として旧小澤家住宅の設置目的に基づき、常設展示とともに企画展事業や教育普及事業などを積極的に開催し、来館者の増加に努めた。

【旧小澤家住宅の設置目的】

市文化財に指定された旧小澤家住宅を活用し、みなとまちとしての本市の歴史、生活文化、観光資源等に関する情報の提供等を行うことにより、みなとまち新潟に対する市民の理解を深め、市民相互の交流を推進し、もって市民文化の向上及び地域の活性化に寄与する。

なお、通常の開館時や事業の開催時、団体見学があった時など、その時々状況に合わせてボランティアの皆さんからガイドを行っていただいた。

※表中の人数は観覧者数または参加者数

(1) 常設展示・企画事業

647, 404 円

【常設展示】

旧小澤家住宅の概要と小澤家の来歴、そして「みなとまち新潟」の歴史や生活文化について、グラフィックパネルで紹介した。

【企画事業】

新潟町の歴史に関連した企画展や旧小澤家住宅の雰囲気と風合いに合わせた日本の伝統的な工芸品展などを開催した。

「新潟歴史玉手箱」展	4/12(土)～5/18(日)	1,447 人
「端午の節句飾り」展	4/19(土)～5/16(金)	1,150 人
「筒描」展	5/24(土)～7/6(日)	2,266 人
「みんなの問題・海のごみ」展	7/12(土)～7/27(日)	548 人
桜井進一氏写真展「昭和の記憶 ー農村が消えたー」	7/12(土)～8/31(日)	1,623 人
新潟郵趣会展「昭和 100 年よせてー時代と共に生きる切手の世界ー」	9/13(土)～10/5(日)	1,629 人
企画展「新潟仏壇工芸」展	10/11(土)～11/3(月)	1,606 人
「池田孤邨、新潟ゆかりの文人」展	11/15(土)～12/21(日)	1,501 人
「羽子板」展	1/4(土)～1/18(日)	483 人
「ひな人形とからくり人形」展	2/14(土)～3/22(日)	1,734 人

(2) 教育普及事業

69, 878 円

旧小澤家住宅を通して新潟の歴史や文化に関する「学び」と「楽しみ」を提案するため、様々な催し物の開催とともに体験学習を実施した。

講演会「石造物からみた近世日本海交易」	4/20(日)	28 人
ボランティア全体会・研修会	5/18(日)	15 人
簀戸の入替	5/29(木)	14 人
古文書講座	6/4(水)、6/11(水)、 6/18(水)、9/10(水)、 9/17(水)、9/24(水)	22 人
ふろしき講座	7/6(日)	9 人
柳都中学校職場体験	7/1(火)、7/2(水)	4 人
日和山小学校職場体験	11/14(金)	4 人
新潟仏壇工芸ワークショップ	10/19(日)、10/26(日)、 11/3(月)	14 人
いけばな実演	10/18(土)、11/1(土)	50 人
いけばな体験	11/1(土)	3 人
蒔絵実演	11/2(日)	66 人
稲穂で作る正月飾り	11/30(日)	21 人
本気のクリスマス飾り作り	12/14(日)	11 人
稲わらで作るひな人形	2/22(日)	16 人
ボランティアガイド事業	通年	—

(3) 施設普及事業

241,931 円

旧小澤家住宅での様々な楽しみ方を提案するため、お月見やお正月など時候に合わせた「しつらい」とともに催し物を実施した。

国際課による翻訳テキストを元に、リーフレットの英語版、中国語（簡体字）版、韓国語版、フランス語版、ロシア語版を新たに作成した。

また、事業取組の参考とするため、来館者ニーズのアンケート調査を実施した。

立川志の彦 落語口演会	4/26(土)	38 人
唄と三味線と踊り	4/29(火)、8/16(土)、 2/11(水)	78 人
山野草の展示	5/10(土)～5/18(日)	377 人
藤見煎茶会	5/11(日)	63 人
かえるまつり	5/31(土)～6/15(日)	951 人
夏至祭	6/15(日)	247 人
旧小澤家住宅 おやつの日	7/19(土)、7/26(土)、 10/19(日)、1/10(土)	360 人
「たねをまく」量り売りマーケット	7/27(日)	128 人
煎茶体験	10/12(日)、10/16(木)、 10/25(土)、10/29(水)、 11/14(金)、1/18(日)	28 人
文化の日 無料公開	11/3(日・祝)	363 人

旧小澤家住宅 秋の文化祭	11/23(日・祝)	328 人
歳忘れ煎茶会	12/7(日)	69 人
ねこまつり	1/4(日)～1/18(日)	499 人
箏と尺八の演奏会	2/15(日)	78 人
ミニ展示	通年	—

(4) 調査研究事業 3, 510 円

みなとまち新潟に対する市民の理解を深めるため、小澤家文書や小澤家より寄贈された資料を調査した。

また、阿賀野市山崎で鬼瓦の調査も行った。

「旧小澤家住宅周辺の歴史的町並みを考える会」に賛助会員として参加し、11月3日(日)には周辺のライトアップを行った。

(5) 収蔵資料保存管理事業 48, 511 円

資料の仮整理・収蔵作業を行った。

2 文化施設管理受託事業 31, 479, 797 円

○旧小澤家住宅管理事業

指定管理の受託事業者として新潟市文化財旧小澤家住宅の適正な維持管理運営を行い、来館者および利用者へのサービスの向上に努めた。

※ 令和7年度旧小澤家住宅入館者数 15, 154人

収1 5, 378, 013 円

1 付帯事業 39, 334 円

旧小澤家住宅では、新潟漆器、ふろしき、書籍などを受託販売し、季節やイベントに合わせてこまめに商品の入れ替えを行っている。

箸置き、手ぬぐい、トートバッグ、Tシャツ、マグカップなどオリジナル商品の開発・販売にも力を入れている。

2 施設貸与事業 5, 338, 679 円

来館者へのサービスの充実を図るため、公益目的以外の活動に対しても施設の貸出を行った。

令和8年度事業計画書

当財団は、新潟市民の芸術文化及び歴史文化の振興を図り、もって、自主的自発的な市民文化の創造に寄与することを目的とする公益財団法人として、文化芸術が生活の身近にあり、だれもが触れ、知り、参加し、創造し、交流できる環境づくりに努め、未来に向けて多様性と創造性を生み出す地域社会の実現を目指します。

令和9年春に予定されている、新潟駅周辺の全面リニューアル完成に向けて整備が着実に進み、都市の利便性がさらに向上しています。人流のさらなる増加が期待される中、当財団は新潟市における文化・芸術の拠点として魅力ある事業を発信し、市の活性化に寄与してまいります。

財団運営においては、引き続き市の厳しい財政状況を鑑み、事業の効率化と経費の節約を徹底し、持続可能な経営に取り組んでまいります。

－ 事業費 全施設 内訳・集計 －

(単位 千円)

	公益目的事業会計			収益事業等会計	合 計
	公 1	公 2	公 3	収 1	
事務局	36,021				36,021
市民芸術文化会館		1,177,077		47,461	1,224,538
音楽文化会館		135,845		4,024	139,869
県民会館		170,192		58,646	228,838
歴史博物館等			184,717	20,106	204,823
旧小澤家住宅			34,831	5,897	40,728
合 計	36,021	1,483,114	219,548	136,134	1,874,817

公1

36, 021 千円

1 文化事業

36, 021 千円

平成 28 年 9 月に設立した「アーツカウンシル新潟」の運営を通じ、市民の自主的な文化芸術活動を支援するほか、新潟市の文化的な環境の充実、各分野の文化活動の活性化を目的とした事業を実施する。また、新潟市の文化政策の推進を総合的に支援する。

(1) アーツカウンシル新潟の運営

22, 532 千円

新潟市民の文化芸術活動の活性化を図るとともに、文化芸術を契機とした地域社会の活性化や創造的かつ持続的な社会の形成をめざす。アーツカウンシル新潟中期計画（令和 7～10 年度）では、「文化芸術を起点とした多様な活動や人・組織、文化芸術と他分野が会う機会の創出を通して、地域社会に既にある文化芸術活動およびその環境を可視化し、新たな活動や環境を一緒に創造する」という目標を定めた。この達成に向けて令和 8 年度は、令和 6、7 年度で創出された団体間・分野間とつながり、新たな活動や既存の活動の可視化・変化の循環を進めるとともに、活動の多様化をはかる。

■文化芸術活動の支援

事業実施、助成等の資金調達、情報発信及び広報等、文化芸術活動全般に関する市民団体等の相談を受け付け、助言、マッチング等の支援を行う。また、市民の文化芸術活動の活性化と、持続・自律化に向けて、国や民間財団等が実施する助成制度を活用した支援を行う。

助成制度の運用に関しては、「文化芸術活動に関する支援事業」申請にあたり令和 7 年度より必須化した事前相談により、アーツカウンシル新潟が助成制度の運用を通してめざす姿を申請検討者と共有する。

アーツカウンシル新潟へのアクセス機会・選択肢拡大および、文化芸術の機能・効果への理解・関心の醸成をめざして令和 5 年度から開催している座談会（「“にいがた”を“ぶんか”で〇〇する作戦会議」）を令和 8 年度も実施する。

■調査・研究

市内現況調査及び国内の先進事例調査等、文化芸術活動に関する相談受付や新潟市の文化振興に資する調査・研究を行う。

■情報発信

市内の文化芸術活動を効果的に発信するため、SNS やホームページを活用、適宜更新し、支援情報等、効果的な情報発信を行う。また、アーツカウンシル新潟の PR と、市民文化芸術活動団体の掘り起しや交流によるネットワーク形成等を目的に、有識者等、ゲストを交えた交流企画「語りの場」を概ね 4 回程度開催する。

また、国内の地域アーツカウンシルの相互の連携強化を図る目的で組織された「アーツカウンシル・ネットワーク」に引き続き参加し、全国の地域アーツカウンシルとの情報共有や意見交換

に取り組み、全国的なネットワーク関係を維持するとともに俯瞰的な視野を確保する。

■企画・立案

他組織・団体からの相談内容等に応じて、アーツカウンシル新潟および財団の目的達成に寄与する事業に対して開催等に関する協力を行う。また、『新潟市文化創造都市ビジョン』（令和6年度～）における位置づけに応じて、新潟市との協力・連携により、情報交換・連携を進める。

（2）坂口安吾顕彰事業

11,000 千円

坂口安吾生誕120年を契機に、直筆原稿「信長」の初公開展示や国際シンポジウムを開催するとともに、文学を「薬」に見立てた「処方箋文庫」により、安吾作品に気軽に触れる機会を創出する。あわせて、市民団体や民間事業者等による安吾作品を題材としたイベントについて安吾デジタルミュージアム等を活用して情報発信を行い、安吾の普及・啓発に努める。

（3）共催事業

2,367 千円

対象が市内広域におよぶ、文化振興に大きく貢献する以下の文化事業を共催し、負担金を支出する。

- ・第74回新潟市芸能まつり
- ・第58回新潟市美術展
- ・第38回新潟市郷土芸能公演

（4）表彰顕彰事業

122 千円

新潟市美術展などの新潟市で開催される公募展に財団賞を交付する。

公2	1, 177, 077 千円
-----------	-----------------------

1 文化事業	637, 826 千円
---------------	--------------------

市民芸術文化会館の3つの専門ホールと音楽文化会館等諸施設を十分に生かした、質の高い創造性あふれる鑑賞事業を主催するとともに、ジュニア世代の育成と舞台芸術の愛好者の拡大を目的とした育成普及事業を行うことで、新潟市における芸術文化の振興を図る。

また、新潟市及び全国に向け積極的に音楽・演劇・能楽・舞踊などの舞台芸術を創造発信することにより、新潟市の芸術文化活動の拠点施設としての役割を果たすとともに、シビックプライドの醸成と我が国の芸術文化の振興に努める。

(1) 音楽事業	156, 276 千円
-----------------	--------------------

東京交響楽団との提携による質の高い演奏と幅広い曲目内容の演奏会、日本を代表するコンサートホールにふさわしい演奏家を招聘した世界水準の演奏会、音楽ファン拡大のための演奏会など、バラエティに富んだプログラム内容を実施する。このほかの企画においても硬軟取り混ぜ、市民各層のさまざまなニーズに応えるラインナップとした。

① 魅力創造事業（69,895 千円）

－東京交響楽団シリーズ－	
●東京交響楽団新潟定期演奏会	
・第146回 デュカス：交響詩「魔法使いの弟子」 グノー：歌劇「ファウスト」から《ワルツ》《バレエ音楽》 メンデルスゾーン：序曲「静かな海と楽しい航海」 作品 27 ブラームス：運命の女神の歌 作品 89 アルト・ラプソディ 作品 53	6/28(日)
・第147回 ブラームス：交響曲第3番へ長調 作品 90 ドヴォルザーク：交響曲第7番ニ短調 作品 70	7/19(日)
・第148回 メンデルスゾーン：序曲「フィンガルの洞窟」 作品 26 ショパン：ピアノ協奏曲第2番へ短調 作品 21 メンデルスゾーン：交響曲第4番イ長調 作品 90「イタリア」	9/27(日)
・第149回 チャイコフスキー：ピアノ協奏曲第1番変ロ短調 作品 23 交響曲第6番ロ短調 作品 74「悲愴」	10/18(日)
・第150回 ベートーヴェン没後200年特別プログラム ベートーヴェン：交響曲第5番ハ短調 作品 67「運命」 ベートーヴェン：交響曲第7番イ長調 作品 92	3/14(日)

●東京交響楽団特別演奏会	
・東京交響楽団特別演奏会×スタジオジブリの音楽	5/31(日)

② 鑑賞事業 (45,817 千円)

ーピアノ・リサイタルシリーズー	
中川 優芽花	4/24(金)
鈴木 愛美	5/2(土)
ジャン・チャクムル	9/6(日)
北村 朋幹	3/6(土)
ー室内楽シリーズー	
俺のクラシック	5/4(月・祝)
岡田知之打楽器合奏団	10/4(日)
ヴィヴァルディ《四季》全曲演奏会	10/27(火)
ジュリアード弦楽四重奏団	11/1(日)
ー器楽リサイタル・シリーズー	
関朋岳ヴァイオリン・リサイタル	6/13(土)
ーオーケストラ・シリーズー	
スロヴァキア・フィルハーモニー管弦楽団	7/8(水)
読売日本交響楽団	11/15(日)
ーオルガン・リサイタルシリーズー	
濱野芳純オルガン・リサイタル	7/18(土)、12/18(金)、 3/13(土)
クシシュトフ・ウルバニアク	11/13(金)
ー歌の花束シリーズー	
藤木大地×荘村清志	9/21(月・祝)
ーホール体験事業ー	
●1 コインコンサート	
・Vol.142 「オルガン」	5/15(金)
・Vol.143 「声楽デュオ」	6/10(水)
・Vol.144 「ピアノデュオ」	7/29(水)
・Vol.145 「ヴァイオリン」	9/3(木)
・Vol.146 「クラリネット」	10/6(火)
・Vol.147 「ユーフォニアム」	11/5(木)
ーその他ー	
ハンガリー国立歌劇場「魔笛」【共催事業】	7/3(金)
ロイヤル・フィルハーモニー管弦楽団【共催事業】	9/12(土)
壮大なオーケストラで聴くドラゴンクエストの世界【共催事業】	9/26(土)
小児がんチャリティーコンサート【共催事業】	10/17(土)
ザルツブルクモーツァルテウム管弦楽団【共催事業】	3/21(土)

③ 育成事業（33,561 千円）

ー市民参加事業ー	
にいがた東響コーラス	4 月～6 月
ージュニア等育成事業ー	
●ジュニアオーケストラ教室育成事業	通年
・第 45 回演奏会	8/30(日)
●ジュニア合唱団育成事業	通年
・第 36 回定期演奏会	7/12(日)
●ジュニア邦楽合奏教室育成事業	通年
・第 31 回定期演奏会	7/26(日)
ジュニア音楽教室 第 23 回スプリングコンサート	3/28(日)
全国公立ジュニアオーケストラ連絡協議会	通年
ーオルガンほか事業ー	
オルガン講座（半期・短期）	通年
りゅーとぴあ音楽アーツ・マネジメント研修事業	7 月末～8 月（予定）

④ 普及事業（7,003 千円）

●りゅーとぴあアウトリーチ事業	
・第 6 期登録アーティストアウトリーチ（小学校訪問）	通年
・第 6 期登録アーティスト リサイタル	12/3(木)～12/4(金)
全国公立コンサートホール企画連絡会議	通年
●オルガン普及プログラム	
・サマーデイズ	8/11(火・祝)～8/12(水)
・ニューイヤー	1/8(金)、1/10（日）～ 11(月・祝)
●「オーケストラはキミのともだち」（実行委員会）	
・本公演	8/1(土)
・東京交響楽団学校訪問（アウトリーチ）	6 月予定

(2) 演劇事業

136, 883 千円

多様な専門機能を持つ劇場を活用し、公共や民間の劇場がプロデュースした企画及び小劇場系の演劇作品や伝統芸能など様々な公演を開催し、にぎわいのある劇場空間の創造と観客の拡大を目指す。またアーティストとの連携によりワークショップや講座などを行い、アーティストと地域を結ぶ事業を展開する。ジュニア劇団 APRICOT では次世代の舞台芸術を担う子どもたちの優れた人材や観客を育むとともに、ワークショップの実施により、広く演劇に携わる人材の育成と市民への普及啓発を図る。

① 魅力創造事業（7,949 千円）

●ともに考える演劇プロジェクト	
・柴幸男+Souer ⁺ （スール）アウトリーチ（一般公演・学校公演）	10/16(金) 11/11(水)～11/13(金)
・柴幸男 戯曲ワークショップ	9月～10月（予定）
・デラシネラの「シンデレラ」	12/19(土)
・スイッチ総研（プログラム開発）	調整中

② 鑑賞事業（102,386 千円）

iaku「肅々と運針」	4/25(土)
ケムリ研究室 no.5「サボテンの微笑み」	5/9(土)～5/10(日)
劇団チョコレートケーキ「帰還不能点」	7/11(土)
世田谷パブリックシアター「レディエント・バーミン」	7/25(土)～7/26(日)
木ノ下歌舞伎「心中天の綱島」	8/29(土)
M&Oplays 倉持裕新作	11/3(火)
東京芸術劇場「リア王」	10/8(木)～10/9(金)
二兎社 50 回記念公演「見よ、飛行機の高く飛べるを」	3/6(土)
「終わった人」【共催事業】	4/2(木)
「春風亭小朝独演会」【共催事業】	6/13(土)
稲川淳二の怪談ナイト 2026【共催事業】	9/19(土)～9/20(日)
公演名未定【共催事業】	日程調整中

③ 育成事業（15,560 千円）

●りゅーとぴあジュニア劇団 APRICOT	通年
・2026 夏季公演	8/8(土)～8/9(日)
・2027 春季公演	日程調整中

④ 普及事業（10,988 千円）

第三十八回ふるまち新潟をどり	9/13(日)
第 6 回新潟劇王 【共催事業】	5/3(日)～5/5(火・祝)
第 62 回関東高等学校演劇研究大会 【共催事業】	12/26(土)～12/27(日)
演劇ワークショップ	調整中
演劇アウトリーチ研究開発	調整中

(3) 能楽事業

25,037 千円

伝統様式に則った本格的な能舞台を活用し、子どもから一般までを対象として普及に重点をおいた鑑賞公演を実施する。さらに能狂言に対する知識や興味を高める能楽講座や子供たちを対象とした能と狂言のワークショップ及びアウトリーチなどの能楽体験ができる事業を開催することで若年層への能楽普及を図る。

① 継承事業

春の能楽鑑賞会 [宝生流]	4/11(土)
秋の能楽鑑賞会 [観世流]	11/15(日)
狂言普及公演「はじめて狂言！」大蔵彌右衛門家編	7/4(土)
野村万作・萬斎狂言公演	11/1(日)
こども能楽体験「さわってみよう能の世界」&能楽普及公演	10/24(土)
プラス能プログラム 酒+能	12/12(土)
能楽堂で楽しむスペシャル「雪見能」	1/23(土)
木ノ下裕一の能楽てらす 2026	5/31(日)、9/23(水)
●りゅーとぴあアウトリーチ事業	
・[能]	10/29(木)～10/30(金)
・[狂言]	6/10(水)～6/11(木)

(4) 舞踊事業

111,400 千円

新潟市が定めた「りゅーとぴあレジデンシャル制度」に基づき全国唯一の劇場専属舞踊団である Noism Company Niigata の活動による新潟オリジナルの質の高い舞踊作品を国内外に向けて創造発信することで、舞踊芸術の振興を図る。さらにアーティストが地域に定住する特性を生かし、市内の舞踊芸術に携わる優れた人材や観客を育むために年間通しての Noism オープンクラス、ワークショップ及び Noism 以外の舞踊公演に取り組む。他都市の劇場・音楽堂等との連携・協力関係を構築することにより、全市的及び地方の拠点施設としての役割と地位を高めていく。

① 魅力創造事業

Noism Company Niigata カンパニー運営事業	通年
ー国際活動部門ー	
●Noism0+1	
坂口安吾生誕 120 年/エリック・サティ生誕 160 年「私は海をだきしめていたい」改訂版「春の祭典」	
・[新潟公演] りゅーとぴあ・劇場	6/27(土)～6/28(日) 7/4(土)～7/5(日)
・[埼玉公演] 彩の国さいたま芸術劇場・大ホール	7/25(土)～7/26(日)
●Noism0+1 「演目未定」	
・[新潟公演] りゅーとぴあ・劇場	12/5(土)～12/6(日) 12/12(土)～12/13(日)
・[東京公演] 東京芸術劇場	12/25(金)～12/27(日)
ー地域活動部門ー	
Noism2 定期公演	3/5(金)～3/7(日)
●地域貢献活動	
・「新・柳都会」	未定

・市民のための Noism オープンクラス	通年
・ Noism サマースクール	8/12(水)～8/14(金)
●りゅーとぴあアウトリーチ事業〔舞踊〕(通年)	
・ Noism2 アウトリーチ公演	5 月、10 月

(5) 共催事業

0 千円

実演家団体、文化事業実施団体等とのタイアップにより、効果的な事業運営と地域の芸術文化活動及び振興を図る。

劇場で踊ろう！ダンスキッズ大集合(新潟県女子体育連盟)	未定
-----------------------------	----

(6) 広報営業事業(企画管理事業)

17, 276 千円

公演情報等をマス媒体に加え自社媒体（印刷物やホームページ）上や SNS で積極的に発信するとともに、チケット購入者の拡大や大口の顧客確保、ホールスポンサー制度、市民との関係性の構築など広報・営業活動を効果的に展開していく。併せて上質な施設機能を広くアピールすることで、会館の知名度の拡大と利用促進を図る。また、顧客分析を実施し、新規顧客や友の会会員の獲得、業務の効率化を図っていく。

指定管理を受託している新潟県民会館の事業も自社媒体等で効果的に展開し、市民芸術文化会館、音楽文化会館、県民会館の 3 館一体管理による文化ゾーンとしての魅力を高め発信していく。

- ・ 広報営業事業
- ・ 顧客、顧客開拓、顧客リピーター化等のための施策
- ・ 会館ブランドメッセージ開発

(7) 調査研究諸費(企画管理事業)

800 千円

次年度以降の事業の企画立案、適切な振り返り（自己評価）、資金調達、マーケティング、デジタルトランスフォーメーション、円滑な施設運営等の実施を図るため、先進の事例やノウハウ等の調査、研究、習得を進め、併せて人的交流の拡大に努める。

(8) 事業企画諸費(企画管理事業)

3, 700 千円

専属オルガニストを引き続き配置し、オルガン音楽の魅力を発信する。

(9) 事業管理経費(企画管理事業)

30, 165 千円

票券業務、託児サービス業務等を引き続き実施し、お客様の利便性の向上に努める。併せて、全事業に共通する管理的事務経費を本予算から執行する。

(10) 事業企画部人件費

156, 289 千円

2 文化施設管理受託事業

539, 251 千円

○市民芸術文化会館管理事業

平成 10 年 10 月に開館した市民芸術文化会館は、通年の自主事業・貸館事業等に市民を始めとする多くの方々に来館いただいている。

令和 8 年度も一層のサービス向上に努め、より多くの来館者に安心・快適に利用してもらえるよう管理運営を行う。

- ① コンサートホールの管理
- ② 劇場の管理
- ③ 能楽堂の管理
- ④ ギャラリーの管理
- ⑤ スタジオの管理
- ⑥ 練習室の管理

収1

47, 461 千円

1 付帯事業

23, 819 千円

市民芸術文化会館の文化事業を推進し、館のイメージアップを図るため、来館者へのサービスを充実するとともに施設に触れる機会の提供に努める。

- ① 友の会の運営
- ② ショップの運営
- ③ 飲食サービスの実施
- ④ 貸館公演及び市内の他施設での文化芸術公演チケットの受託販売
- ⑤ バックステージツアーの実施

2 施設貸与事業

23, 642 千円

来館者へのサービスの充実を図るため、公益目的以外の活動に対しても施設の貸出を行う。

－ 新潟市音楽文化会館事業 －

公2	135, 845 千円
----	-------------

文化施設管理受託事業	135, 845 千円
------------	-------------

○音楽文化会館管理事業

昭和 52 年 11 月に開館した音楽文化会館は、13 の練習室と成果発表などに使用されるホールを備えた全国でも特徴のある施設として永く市民に親しまれている。

老朽化に伴う大規模改修工事に伴い、令和 6 年 5 月から休館していたが、令和 8 年 7 月 1 日に再オープンを迎える。来館者にとって、より一層快適に利用してもらえる施設となった音楽文化会館を広くアピールし、より多くの市民に利用される施設を目指して管理運営を行う。

- ① ホールの管理
- ② 練習室（13 室）の管理

収1	4, 024 千円
----	-----------

1 付帯事業	1, 534 千円
--------	-----------

来館者へのサービスを充実するとともに、館の認知度を高めるため、施設に触れる機会や文化芸術を気軽に発表できる場の提供に努める。

- ① 自動販売機等の設置
- ② 貸館公演チケットの受託販売
- ③ 市民参加型企画の実施

2 施設貸与事業	2, 490 千円
----------	-----------

来館者へのサービスの充実を図るため、公益目的以外の活動に対しても施設の貸出を行う。

－ 新潟県民会館事業 －

公2

170, 192 千円

1 文化事業

4, 222 千円

県民会館の舞台機能等を活かした大型舞台芸術の公演や、幅広い年代や属性を対象とする多彩な事業を展開することにより、鑑賞者のすそ野を広げていく。

令和7年度に好評を博した海外オペラに続き、令和8年度はにいがた芸術・文化育成プロジェクトの企画である全国共同制作オペラを実施することにより、オペラの魅力を県民へ広く届ける。

子どもに人気の戦隊アクション公演や、ギリシャ神話をもとに作られたミュージカル「王様の耳はロバの耳」を開催し、子どもたちにも県民会館に親しんでもらう。

引き続き、チケット販売システムや広報媒体において、りゅーとぴあと共有を行ない、鑑賞者の利便性の向上と事業の拡大・促進を目指す。

加えて、引き続き県内全域での芸術文化の普及事業、さらには県内公共文化施設の活性化に向けた事業などを展開する。

ナンバーワン戦隊ゴジュウジャーファイナルライブツアー2026	5/10(日)
「木梨憲武展－TOUCH」SERENDIPITY－意味ある偶然	5/23(土)～6/28(日)
舞台「毘」	7/9(木)
めざましクラシックス in 新潟	7/12(日)
宝塚歌劇花組全国ツアー 新潟公演	8/2(日)
劇団四季こころの劇場「王様の耳はロバの耳」	9/29(火)
仮面ライダーゼッツファイナルステージ 2026	10/10(土)
劇団四季『コーラスライン』	10/17(土)、10/18(日)
オペラ「イル・トロヴァトーレ」	11/29(日)
鼓童	12/12(土)、12/13(日)
チャイコフスキー・グランドバレエ『くるみ割り人形』	12/26(土)
奏でつけよう！	2/20(土)
出張！たたこう館 アウトリーチ（柏崎市施設訪問）	2/26(金)
出張！たたこう館 at 柏崎市文化会館アルフォーレ	2/27(土)
出張！たたこう館 at 新潟県民会館	2/28(日)
アートプロデュース講座	2月(予定)
恐竜ラボ！ギガ・ミッション	3/6(土)、3/7(日)

2 文化施設管理受託事業

165, 970 千円

○県民会館管理事業

県民会館は、県民生活の向上と、教育、文化の発展に寄与するという目的のもとに設置された施設であることから、この設置意義を十分認識し、新潟県内における文化振興の拠点施設として適切に機能するよう管理運営に取り組む。また、新潟市民芸術文化会館及び新潟市音楽文化会館との連携により、より効率的な管理運営を図る。

- ① 大ホールの管理
- ② 小ホールの管理
- ③ ギャラリーの管理
- ④ その他施設（会議室・談話室、展示コーナー、情報ラウンジ等）の管理

収1

58, 646 千円

1 付帯事業

29 千円

来館者に対するサービス充実のため、館のイメージアップを図り、施設に触れる機会の提供に努める。

- ① 貸館公演及び県内の他施設での文化芸術公演チケットの受託販売
- ② 自動販売機の設置
- ③ 各種サービス事業の実施

2 施設貸与事業

58, 617 千円

来館者へのサービスの充実を図るため、公益目的以外の活動に対しても施設の貸出を行う。

－ 新潟市歴史博物館及び旧新潟税関庁舎等事業 －

公3

184, 717 千円

1 文化事業

12, 623 千円

「新潟市域の歴史的特性を明らかにし、市民の歴史に対する理解を深めると共に、歴史を媒介とした市民交流を行うことにより、市民の社会的活動及び文化的活動に寄与する。」という博物館の設置目的を達成するため以下の各種事業を行う。

なお、本年度は秋季から本館の長期休館が予定されているため、施設使用が限定されることにより、実施回数や事業内容に制限が発生する。

(1) 展示運営更新

0 千円

常設展示室の通年公開・運営に加え、当展示室の部分展示替え等により情報内容を更新する。

(2) 企画展示事業

5, 440 千円

興味深いテーマを設定し、地域の歴史・文化を楽しく分かりやすく市民に伝える展示を行う。本年度は秋以降の休館により施設使用が制限されるため、指定管理事業で実施する企画展を次の3本とする。

「新潟の街角－斎藤應志が描いた昭和 30 年代の新潟」展	4/11(土)～6/7(日)
「地図資料からみる新潟の今昔」展	7/11(土)～8/30(日)
第 23 回むかしのくらし展	9/19(土)～11/23(月・祝)

その他、次年度に開催予定の企画展の準備を行う。(印刷物の作成等)

※このほか、自主事業による企画展を別途開催する。

(3) 教育普及事業

487 千円

新潟市の歴史文化への市民の関心や興味のニーズに対応するため、ボランティアなどの人やモノ、情報などの資源を活用して、市民へ歴史に関するさまざまなサービスを提供したり、学校等の教育活動を提案したりするとともに、レファレンス用開架図書を追加する。

① 体験の広場事業

小学生や家族連れを主な対象として、「つかう」、「しらべる」、「つくる」という機能を持つ、3つの広場「昔のくらしに触れる場」、「情報学習の場」、「創作活動の場」での体験プログラムを、土・日・祝日を中心に年 30 回程度開催する。

また、夏休み向けの体験や大人を対象とした体験プログラムなど、対象を設定した体験プログラムも織り交ぜて行う。

② 博・学連携事業

小学校・中学校の見学に際し展示解説等の対応を行うとともに、新潟大学と連携した寄附講義への当館学芸員の派遣や大学生の実習受入れなどを行う。学校のニーズに応じて出前授業にも対

応する。

③ 講座事業

調査研究事業の成果を公開し、新潟の歴史や文化に関する「学び」や「楽しみ」を提案するため、幅広い年齢層や個別のニーズに対応する以下の各種講座を開催する。

博物館講座 全 10 回	4/26(日)、5/24(日)、6/28(日)、 7/26(日)、8/23(日)、9/27(日)、 10/25(日)、11/22(日)、1/24(日)、 2/28(日)
まちあるき講座「みなとぴあ周辺の歴史散策」全 3 回	秋季予定
館長講座 ※回数を調整して実施	3 月予定

④ ボランティア事業

常設展示解説、敷地解説、体験の広場プログラムでのボランティア活動を支援するとともに、館の顔としてスキルアップを図る。またボランティア活動への新規希望者に向けた研修を行う。

※このほか、自主事業による教育普及事業を実施する。

⑤ その他

企業やまちづくり関係・福祉団体など多様な主体との連携企画やイベント等に随時対応し、地域の活性化や市民との文化交流に努める。

※内容に応じて、指定管理事業または自主事業に振り分ける。

(4) 施設普及事業

1, 813 千円

博物館の活動を広く市民に知ってもらうため、リーフレットや「博物館ニュース」などの出版物を作成し、新聞・雑誌等を通じて館の広報活動を行うとともに、以下の事業を実施し、博物館の利用推進を図る。

① 地域連携

地元市民団体と共催し、博物館を会場に野外コンサートや夏祭りなどのイベントを開催する。

② みなとぴあファンクラブ

「みなとぴあファンクラブ」会員を対象とした事業を行う。講演会や企画展鑑賞会、史跡探訪ツアーや新潟市内のまちあるきなどを開催する。

(5) 調査研究事業

658 千円

市民の関心を引き起こすテーマの探求や博物館活動の発展のために、調査研究活動を行う。当館の基本テーマである「湊と湊町」「低湿地のくらし」に合わせた調査・研究を基本とし、そのほか学芸員が各自のテーマで調査・研究を実施する。そうした成果を博物館講座等で市民に報告するとともに、研究紀要として刊行する。

(6) 資料整理事業

539 千円

寄贈や購入などにより受け入れた歴史・民俗・美術・図書等の資料を長期的に保存・活用することを目的に、以下の事業を行う。

① 保存環境管理

歴史資料を長期保存するための資料保全・環境整備。

新規収集資料の燻蒸・殺虫処置や、博物館収蔵庫・石庫・新潟市文化財センター・旧木場小学校等に所蔵する資料を、よりよい状況で保存するための IPM をはじめとする資料保存環境の管理に努める。

② 資料収集整理

地域の歴史資料を収集するとともに、資料を保存管理するための基礎的データや資料活用するための資料情報を調査・記録し、データベース化する整理作業を行う。併せて、資料の保存のためのクリーニング・養生などの処置を行う。

(7) 市事業「水がつなぐ各地域の歴史・文化の魅力発信事業」

3,000 千円

① 川湊や潟の歴史・文化を発信する映像制作（令和7年度からの継続事業）

広域合併20周年を機に、館の展示更新も兼ねた映像制作。合併市町村に共通する舟運の歴史や文化をテーマとした映像「(仮称)水が結ぶ新潟」と、潟の自然や暮らしテーマとした映像「(仮称)ウェットランドにいがた」の2本を制作する。

(8) 自主事業「歴史発見プロジェクト」

686 千円

令和3年度から再スタートした自主事業で、こどもからおとなまで幅広く、みなとまち新潟の歴史に親しみ、自ら歴史を発見する喜びを知ってもらい、新潟の街をみんなで盛り上げていこうというもの。事業実施に当たり、地域の企業・団体から協賛金をいただくなど自主財源を確保し、以下の事業を行う。

① 企画展

「(仮称)西蒲区の古墳」展	11月～12月予定
---------------	-----------

② みなとぴあこども歴史クラブ

小学生を対象に、古代から現代にいたる人々の暮らしの一端を体験用にプログラム化し、体験を通じて歴史を身近に感じ、かつての暮らしの知恵や文化財保護を考えるきっかけとする。

毎月第3日曜日に実施 全11回 20人程度募集

③ 大人の体験プログラム

大人が楽しめる歴史・文化にかかわる体験イベントを企画・実施する。

④ 特別講演会

新潟市の枠を超えた歴史をテーマとする講演会を企画・開催する。

⑤ 古町学

旧新潟町エリアを学びの場とし、市民参加によって歴史・文化・魅力を掘り起こす地域学として継続実施する。

2 文化施設管理受託事業

172,094 千円

市民に親しまれる博物館を目指して、利用者へのサービスの向上に努め、歴史博物館及び旧新潟税関庁舎等に加え、信濃川左岸緑地の管理運営を行う。

(1) 歴史博物館管理事業

- ① 博物館本館（常設展示室、企画展示室、ミュージアムシアター、体験の広場、セミナー室、情報ライブラリー等）
- ② 旧第四銀行住吉町支店（応接室、会議室、日本間）
- ③ 屋外施設（広場、堀、園路等）

(2) 旧新潟税関庁舎等管理事業

- ① 旧新潟税関庁舎
- ② 史跡（石段、石積み、石庫等）

(3) 信濃川左岸緑地管理事業

収1

20,106 千円

1 付帯事業

131 千円

来館者に対するサービスの充実を目的に、歴史に関する書籍やグッズ類を扱ったショップの運営や自動販売機の設置を行う。

- ① 物販等ショップの運営
- ② 自動販売機の設置

2 施設貸与事業

19,975 千円

来館者へのサービスの充実を図るため、公益目的以外の活動に対しても施設の貸出を行う。

－ 新潟市文化財旧小澤家住宅 －

公3

34, 831 千円

1 文化事業

1, 043 千円

指定管理者として、旧小澤家住宅の設置目的を達成するため以下の各種事業を行う。

【旧小澤家住宅の設置目的】

市文化財に指定された旧小澤家住宅を活用し、みなとまちとしての本市の歴史、生活文化、観光資源等に関する情報の提供等を行うことにより、みなとまち新潟に対する市民の理解を深め、市民相互の交流を推進し、もって市民文化の向上及び地域の活性化に寄与する。

(1) 常設展示・企画事業

366 千円

【常設展示】

みなとまち新潟の歴史・生活文化並びに旧小澤家住宅や小澤家の概要について、グラフィックパネル等で紹介する。

【企画事業】

新潟町の歴史に関連した企画展や、日本の伝統的な工芸品展など、旧小澤家住宅の雰囲気や風合いに合った企画展等を開催する。

「有願」展	4/12(日)～5/17(日)
「切子ガラスの世界」展	5/30(土)～7/5(日)
「みんなの問題 海のゴミ」展	7/11(土)～7/20(月・祝)
「新潟の消防」展	7/25(土)～8/30(日)
桜井進一氏写真展「新潟大火」	9/5(土)～10/4(日)
「新潟仏壇工芸」展	10/10(土)～11/3(火・祝)
新潟郵趣会展	11/28(土)～1/11(月・祝)
「ひな人形」展	2/13(土)～3/14(日)

(2) 教育普及事業

199 千円

新潟市の歴史文化への市民の関心や興味のニーズに対応するため、ボランティアなどの人やモノ、情報などの資源を活用して、歴史に関するさまざまなサービスを提供したり、学校等の教育活動を提案したりする。

① 体験学習事業

●企画展の内容に即した体験学習	
・ 仏壇工芸体験	「新潟仏壇工芸」展中
・ 稲わらでつくるひな人形	2/21(日)
ふろしき講座	未定

クリスマスのリース作り	12 月中
稲穂でつくる正月飾り	11/29(日)
フラワーアレンジメントワンディレッシン	2 月中

② 講座・講習・講演会事業

●企画展の内容に即した講座	
「有願」展講演会	4/16(日)
掛け軸取扱講座	4/19(日)
古文書講座 全 2 回	6 月、9 月
庭園講習会 全 2 回	6/20(土)、11/14(土)

③ ボランティアガイドの育成

(3) 施設普及事業

314 千円

旧小澤家住宅の活動を広く市民に知ってもらうため、広報用の印刷物を作成したり、SNS による情報発信をしたり、新聞・雑誌等を通じて館の広報活動を行ったりする。

また、季節に合わせたしつらいや、イベントの開催などにより、来館の動機付けを行う。

① 芸術文化活動の開催

市民企画フラワーアレンジメント 花で彩る	2 月中
----------------------	------

② 季節に合わせたしつらい

山野草の展示	5/9(土)～5/17(日)
かえるまつり	5/30(土)～6/14(日)
きのこまつり	10/1(木)～10/12(月・祝)

③ 季節に合わせた飲食を伴うイベントの開催

藤見煎茶会	5/10(日)
夏至祭	6 月中
秋の大文化祭	11/23(月・祝)
年忘れ煎茶会	12 月中

④ 企画展をテーマにしたイベントの開催

箏と尺八の演奏会	2/14(土)
----------	---------

(4) 調査研究事業

21 千円

市民が注目し、深く関心のあるテーマの探求や本施設における活動の発展のために、調査研究活動を行う。

「旧小澤家住宅周辺の歴史的町並みを考える会」に賛助会員として参加する。

(5) 収蔵資料保存管理事業

143 千円

旧小澤家より寄贈された歴史・民俗・美術・図書等の資料を長期的に保存・活用する。新規受け入れ資料の保存と目録の作成。

2 文化施設管理受託事業

33,788 千円

○旧小澤家住宅管理事業

新潟市文化財に指定されていることを理解し、利用者へのサービス向上に努め、旧小澤家住宅の管理運営を行う。

収1

5,897 千円

1 付帯事業

167 千円

来館者に対するサービスの充実を目的に、旧小澤家住宅でしか手に入らないオリジナル商品をはじめ、和の文化、みなとまちや歴史に関するグッズ等を扱ったショップの運営を行う。

① 物販等ショップの運営

2 施設貸与事業

5,730 千円

来館者へのサービスの充実を図るため、公益目的以外の活動に対しても施設の貸出を行う。